

1. 新庁舎供用までの窓口業務と供用後の町民センターの利活用を問う

2018年8月21日（火）に建設予定地のプール跡地で起工式が執り行なわれ、2020年4月の供用開始に向け、公共施設では初となるZEB庁舎実現に向け、新庁舎の建設工事が始まった。その間、ワンストップサービスに向け、各課の窓口業務サービスが町民に対しての更なる充実した対応がとられるのか、これからどのような対応を考えているのかを検証し、改めて町民サービスの仕方を検討する必要がある。

また、新庁舎供用後の町民センターの利用計画はどのように考えているのか。レイアウトは3課で検討しており、2階は開放スペースと聞いている。町民センター内施設の老朽化に対しては、そのときの活用に応じてしっかり対応していくとのことだが、現状のままの執務室の配置で対応していくのか、改修して新たな町民サービスへ向けて対応していくのか、町として利用計画を問う。

- ① 新庁舎供用までの窓口業務の更なるサービスの充実は。
- ② 新庁舎供用後の町民センターの利活用は。